

ズーム式双眼実体顕微鏡

SZ

顕微鏡のグッドデザインマーク受賞はSZだけです。



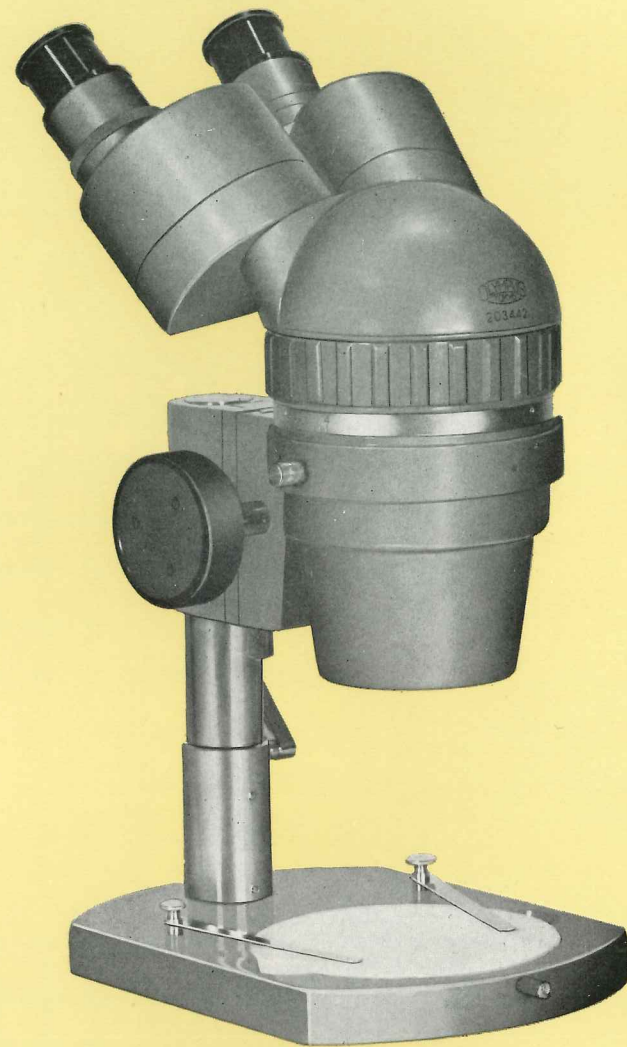
遠近感をもった立体的な正立像を、広い視野の中で観察できる——

これがグリノー式双眼実体顕微鏡の特色です。

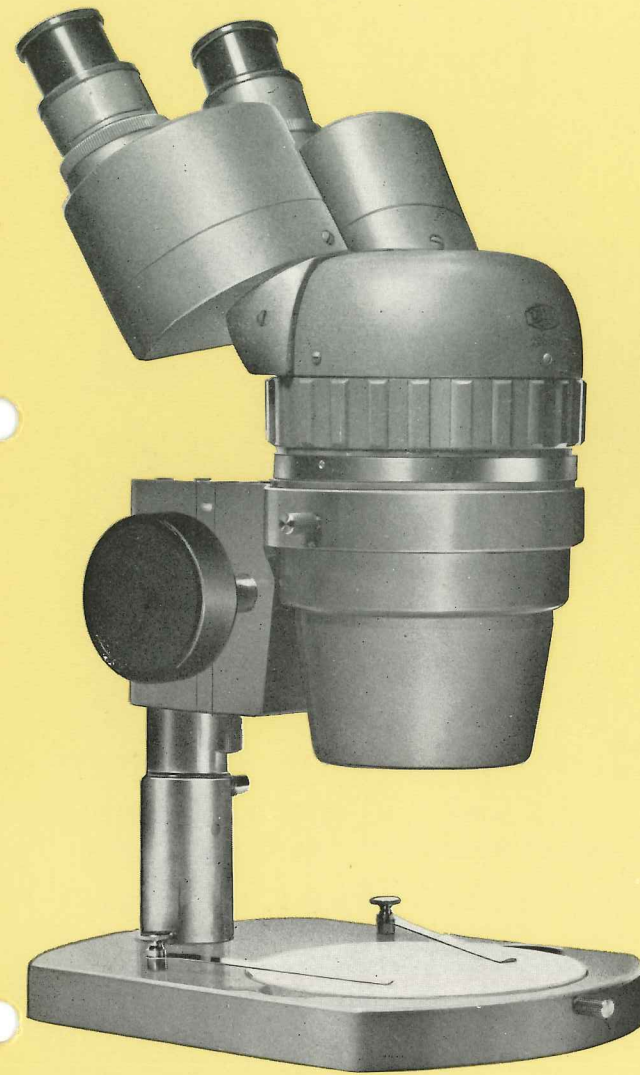
動物の解剖や植物の分類に欠くことのできないものとして利用されてきましたが近年は精密機械工業の発達にともない、工場や現場での、検査や、組み立て工程にも活躍しています。

もちろん化学薬品や食品などの各産業分野でも期待されている顕微鏡です。

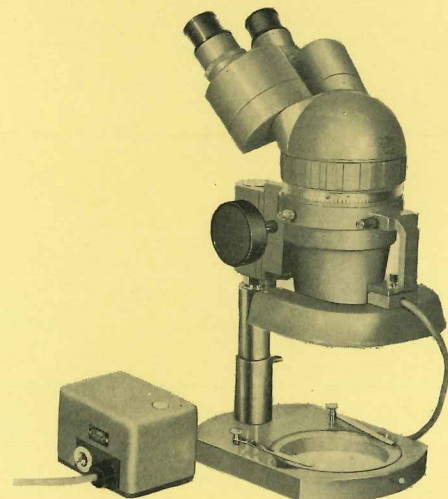
このように使用分野が広範囲にわたり、それぞれの研究目的も違いますから、オリンパスでは、ズーム式、傾斜鏡筒、万能架台などバラエティーにとんだ鏡基を揃えて皆様のご自由なご選択をお待ちしています。



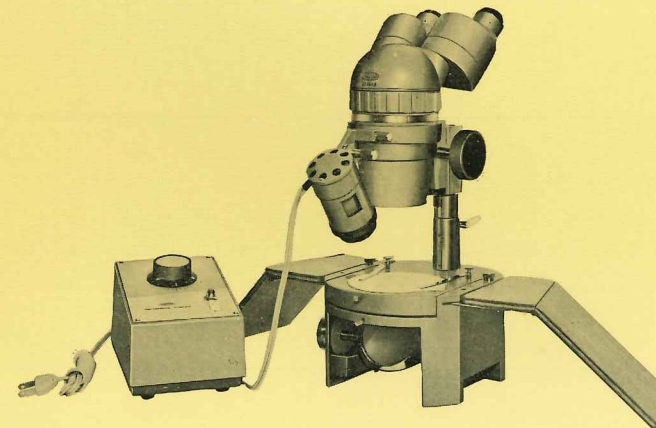
鏡筒傾斜角45°



鏡筒傾斜角60°



SZ+LSF



SZ+検鏡架台+LSG

双眼実体顕微鏡の光学系にズーム方式を採用した製品で、顕微鏡で初めてGマークを獲得しました。傾斜鏡筒の傾斜角が45°と60°の2種類あります。使用の用途に応じてお選び下さい。

- ズーム比は5.7、世界最高です。観察しながらズーム環をまわすだけで7~80倍、さらに対物アタッチメントレンズ2×を用いれば、160倍まで連続変倍できます。

- 両眼視度調節装置の採用により、ズーミングによるピンボケがありません。

- 双対物レンズにより、広く明るい視野の中にシャープな立体像が見られます。

- 支柱軸はスプリング入りで、鏡筒部とのバランスがとってあるので、極めてスムーズに顕微鏡の上下ができます。ズーム式の特長は、試料全体を一望にみたいときにも、その一部を拡大してみたいときにも、視野・倍率を自由に選べることです。したがって、あらゆる学術・産業分野の研究・検査・組立作業にその威力を発揮しています。

■性能

●光学系

	対物レンズ	対物アタッチメントレンズ	接眼レンズ	総合倍率
SZ-I型	1×固定ズーム比5.7	なし	G 10×	7~80倍
SZ-II型	ズーム変倍0.7~4	0.75×、1.5×	G 20×	5.25~120倍

●光学系性能表

倍率	対物レンズ 作動距離 (W/D)	接眼レンズ			
		G 10×		G 20×	
		総合倍率	実視野	総合倍率	実視野
1×(固定)	88mm	7×~40×	31.4~5.5φmm	14×~80×	17.5~3.3φmm
0.5X	159mm	3.5×~20×	62.9~11.0	7×~40×	34.9~6.1
0.75X	105mm	5.25×~30×	41.9~7.3	10.5×~60×	23.2~4.4
1.5X	45mm	10.5×~60×	20.95~3.7	21×~120×	11.6~2.2
2X	30mm	14×~80×	15.7~2.75	28×~160×	8.7~1.5

- 鏡筒：傾斜角45°、60°、360°回転可能、固定位置任意、眼中調節装置、両眼視度調節装置付き

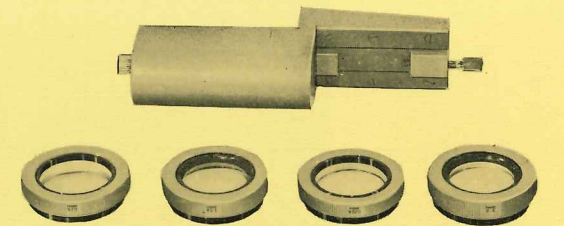
- 焦点合わせ：ラック・ピニオン式、上下動範囲55mm、支柱上下軸動範囲47mm

支柱軸はスプリング入りで、ばねの強さと鏡筒部の重量とバランスをとってありますので、極めてスムーズに鏡体の上下ができます。

- ステージ：透明・乳白ガラスステージ板、交換可能、大型クレンメル付き

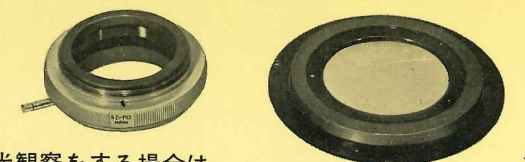
■定価

●SZ-I型/¥88,000 ●SZ-II型/¥93,000



0.5×+補助支柱 ¥10,000

対物アタッチメントレンズ(0.75×、1.5×、2×) 各¥2,500



偏光観察をする場合は、透過照明(検鏡台使用)をういます。

¥9,000
偏光装置